

「八多町住民説明会」(第9回) 質疑要旨

日時：平成29年3月26日(日) 19:00~20:00

場所：多家良中央公民館 八多分館(徳島市八多町金堂)

出席者：市民29人、徳島市4人

質疑応答の概要は次のとおり。

Q.	飯谷町を除く他の候補地を教えてください。
A.	現時点では非公開とさせていただきます。
Q.	法規制値はどのような基準で決まっているのか。
A.	炉の大きさと、施設の建設時期によって決まります。
Q.	東淀工場の自主規制値より厳しい規制値を設けると言えないのか。
A.	具体的な計画が定まっていない段階で、軽率な発言はできません。自主規制値につきましても、資料が整いしだい説明させていただきます。
Q.	東淀工場が徳島市が目標とする施設なのか。
A.	稼働時期が新しく、施設規模が近いということで抽出しました。
Q.	東部環境事業所の1日の排ガス量を教えてください。
A.	湿り排ガス量で30,000m ³ N/hです。(2炉運転で60,000m ³ N/h)
Q.	8,000ベクレル以下の事故由来の廃棄物が一般廃棄物とされたが、それでも入ってくることはないのか。
A.	入ってくることはありません。
Q.	周辺道路の整備は必要と考えているか。
A.	道路整備は必要であると考えています。
Q.	評価項目にある、雨水の放流先の状況とはなにか。
A.	開発を行うため雨水の放流先の確保について、河川までの距離を基準とした評価を行いました。
Q.	具体的な計画内容をもった説明会は、いつ頃行われるのか。
A.	施設整備計画の策定を進め、一定の報告が可能になりましたら説明会を開催します。
Q.	一昔前に小学校から焼却炉が消えたのは、ダイオキシン対策のためなのか。
A.	ダイオキシン対策法の施行により、簡易な焼却炉での処理ができなくなったためと思われます。
Q.	大気測定で放射線量は計らないのか。
A.	市の施設は家庭ごみを対象としているため、計測することはありません。

以上